

平成27年度第2回真室川町総合教育会議 会議録

平成28年1月22日（金）午後3時より、真室川町役場3階会議室において平成27年度第2回真室川町総合教育会議を開催した。

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| 1. 出席者 | 町長 | 井上 薫 |
| | 教育委員長 | 土田 稔 |
| | 教育委員長職務代理 | 遠田 且子 |
| | 教育委員 | 沓澤 力 |
| | 教育長 | 新田 隆治 |
| 2. 事務局出席者 | 教育課長 | 八鍬 重一 |
| | 指導主幹 | 内和 通 |
| | 総務管理・学校教育担当 | |
| | 課長補佐 | 佐藤 洋子（進行） |
| | 生涯学習・スポーツ担当 | |
| 3. その他出席者 | | 庄司 利彦 |
| | 総務課長 | 佐藤 佐幸 |

4. 協議事項

(1) 真室川町教育大綱の策定について

5. 内容

進 行 只今より、平成27年度第2回真室川町総合教育会議を始めさせていただきます。まず初めに町長よりご挨拶をいただきます。

町 長 以前とは子どもたちを取り巻く環境も変化しており、対応が難しい状況となってきております。今までも取り組んできておりますが、町独自の対応ということでさらに充実した内容にするため忌憚のないご意見を拝聴しながら大綱を策定したいと考えておりますのでよろしくをお願いします。

進 行 続きまして、教育委員長よりご挨拶をいただきます。

委員長 平成27年度から教育委員会制度が改正になったということで初回が昨年の6月に第1回の総合教育会議が開催されました。本日は教育の大綱を決定する重要な会議となっておりますので十分に協議し、決定後は5年間という期間の中で実際に検証していかなければなりません。町長の挨拶にありましてとおり、私たち教育委員も含めまして様々な教育課題への対応が求められておりますのでよろしくお願いいたします。

進 行 それでは協議に入ります。要綱に定められておりますとおり町長に議長をお願いいたします。

- 町 長 それでは暫時の間よろしくお願ひいたします。
- (1) 真室川町教育大綱(案)の策定について、事務局より説明お願ひします。
- 指導主幹 (真室川町教育の振興に関する施策の大綱(案)の策定について一括で説明)
- 基本的な考え方は、町の総合計画(後期基本計画)の教育に関する部分に基づいて策定しております。
- 町 長 ただいまの説明について何かご意見はありませんか。
- 委員長 3ページの6基本目標達成のための基本方針のV家庭・地域の教育力の向上の文中に～子育て支援などの～との記載があるが子ども・子育て支援計画が平成27年3月に策定されているが、それに基づく内容ということで良いか。
- 指導主幹 子育て支援についても事務局で考えたところ、改めて入れるというよりもこの中に含めてという形の内容とした。
- 町 長 今の説明の内容でよろしいでしょうか。
- 委員長 はい。
- 町 長 他に意見はありませんか。
- 井上委員 5ページのⅢ大きな学力の育成の<施策の方向性>
◇真室川町学力向上プランに基づく確かな学力の定着
・授業の中で共通に指導することの徹底
と記載されているが具体的にどのようなことか。
- 指導主幹 今回、別刷りで各校に配付するために「学力向上プラン」と「授業づくりの基本ポイント」を作成している。その中で確実にしてほしいという内容があり、例えば「授業のまとめを必ずしっかり取り入れる」、「しっかりと課題を板書し、子どもたちが理解してから授業に入る」など約束事を教育委員会で具体的に提示するものとなっています。学校としては必ずしなければいけないものであるが、毎時間必ず徹底されているかというところとは限らないという部分があるので、やれることから徹底していくということで学校にはこれまでも示してきております。
- 井上委員 町内小中学校共通のもので、学校間で指導に差が出ないように配付するということか。
- 指導主幹 はい。
- 教育長 補足させていただきますと教員によっても導入とまとめ方に違う部分がある。必ずしも子どもの最終的な結果につながっていくとは言い難いが学校の中で同じような教え方をしないと子どもたちに戸惑いが生じる。決まりきった授業スタイルが良いか悪いかは別問題だが、導入と振り返りをきっちりすることを徹底するというを教員間で違いが出ないように最低限しっかりやることで子どもたちに戸惑いがなくなる。難しい問題ではあるが実施していきたい。

町 長 今の説明の内容でよろしいでしょうか。

井上委員 はい。

町 長 他に意見はありませんか。

一 同 ない。

町 長 他にないようでしたらこの通りに進めて参ります。

(2)その他ということでは何かありませんか。

委員長 大綱の周知方法はどのように考えているのか。

教育長 広報やホームページに掲載し、ダウンロードできるようにする。真室川町の教育等と整合性をとり、過去に配付した家庭教育のすすめなどの資料等もあるので精査して子どもがいる家庭だけではなく全家庭に周知したいと考えている。

内部的に町の方針の中で事業をする際に事業評価シートを作成して町の総合計画の1つ1つの項目を何に基づいて推進されていくのか、どの事業をどのように進めていくのか、予算をどうなっているのか予算の計画を示し、細かい部分を総合するシートとなっている。施策の方向性についてどうやって推進したかどのような形で進めていくのか、進めてきたのか、どうなったのかを事業シートにないものは事業評価シートのものを作成し、項目ごとに整理しないと進捗状況がわからないという状況になる。事業評価シート等に基づいて大綱の実施にあたる。

委員長 わかりました。

町 長 広報というのは、町の広報ということか。

教育長 広報にすべて載せるとなると厚みが増すので、見開きに要約して載せる形ではいかがか。

町 長 別刷りにした方が良いのではないか。

教育長 別刷りにし、全戸配布する。

委員長 配布の時期はいつごろか。

教育長 4月頃の見込み。

町 長 他に何かありますか。事務局からはありませんか。

事務局 特にありません。

町 長 それでは協議については、終了いたします。

進 行 4その他について、何かありませんか。

委員長 今年度は年2回の開催だったが、来年度の開催予定は今年度と同様の回数か。

教育長 特別なことがない限り、学校の状況も見ていただきながら、年2回の開催と考えているがいかがか。

一 同 異議なし。

進 行 第2回総合教育会議を終了いたします。